

# 参加申込書

カイコは生物における実物教育教材として非常に有用です。このセミナーでは、カイコ成虫の配偶行動実験(性フェロモン誘引実験)を体系的に学び、感覚受容器(触覚)による化学的な刺激(性フェロモン)の受容から効果器による反応・個体の行動(配偶行動)までの仕組みを理解します。また、配偶行動実験を行うために必要なカイコの基礎的な知識と実験技能を習得するとともに、昆虫における情報化学物質の機能とその産業への活用についても理解します。

<学習指導要領の中で本セミナーが主に対象とする範囲>

- 中学校……………理科(第2分野)……………(3)動物の生活と生物の変遷  
イ 動物のからだのつくりと働き
- 高等学校……………生物……………(3)生物の環境応答  
ア 動物の反応と行動

主講師略歴: 佐々木 正己(玉川大学農学部・名誉教授)

1970年玉川大学農学部卒。東京農工大学(修士)、東京大学(博士)を経て母校玉川大学に戻ってからは、一貫して「ミツバチの社会機構」について研究。傍らカイコの原種に相当するクワコの生理・生態研究にも携わる。またノルウェー北極圏での花とマルハナバチ類の共生関係、高山帯でのアルプスキノウバ(ヤガ科)の生活史の解明や日周行動の昼行化などフィールド研究も楽しんできた。主な著書(単著)は「養蜂の科学」、「ニホンミツバチ-北限のApis cerama」、「蜂からみた花の世界」。共著では「社会性昆虫の進化生態学」、応用昆虫学、昆虫生理関係の教科書類、ミツバチの脳機能に関するものなど多数。農学博士。

日 時: 平成27年**8月18**日(火) 10時~16時

(受付: 9時40分~)

場 所: 玉川大学・大学7号館 第一生物学実験室(2F・211)

申込先: **FAX** 042-739-8663 もしくは

**e-mail** t.instit@adm.tamagawa.ac.jp

本セミナーは無料です。参加ご希望の方は、申込事項をご記入の上、7月24日(金)までにFAXでお申し込みください。e-mailでのお申し込みは、件名を「セミナー申込」とし、申込事項を入力の上、上記アドレスに送信してください。

ふりがな  
氏 名 \_\_\_\_\_ 所属機関  
学 校 名 \_\_\_\_\_

T E L \_\_\_\_\_ F A X \_\_\_\_\_

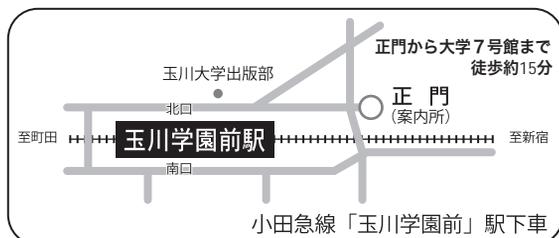
e - m a i l \_\_\_\_\_

【参加当日は、FAXされた申込書またはe-mailのプリントをご持参のうえ、受付にご提示ください】

申し込みの氏名・連絡先等の個人情報は、本セミナーに係る連絡・運営を目的とした利用以外には一切使用いたしません。

個人情報保護に関する相談窓口: 個人情報保護事務局(総務部総務課内) TEL: 042-739-8953 FAX: 042-739-8795

e-mail: privacy@tamagawa.ac.jp



## <アクセス>

- 新宿より → (快速急行)に乗り、「新百合ヶ丘」にて(各停)(準急)に乗り換え(約30分)
- 小田原より → (快速急行)に乗り、「町田」にて(各停)(準急)に乗り換え(約60分)
- 横浜より → JR横浜線「町田」にて小田急線(各停)(準急)に乗り換え(約45分)
- 八王子より → JR横浜線「町田」にて小田急線(各停)(準急)に乗り換え(約40分)

\*駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください

玉川大学 学術研究所